

報道関係者各位

2026年1月13日  
AUN CONSULTING株式会社

## コンサル観点で見る、2025年SEO動向年間総括と2026年の予測

アウンコンサルティング株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役CEO:信太 明、東証スタンダード:2459)は、グローバルマーケティング(国内・海外向けの販売促進・AI活用支援)\*、メディアマーケティング(火災保険・地震保険の申請サポート)\*\*などのマーケティング事業を展開しています。

この度、2025年のSEO業界における主要な動向を振り返るとともに、2026年の検索エンジン市場の変化予測をまとめましたので、お知らせいたします。

\* 国内外向けSEO(検索エンジン最適化)、国内外向け広告、AIO(AI最適化:AIO×SEO)[サービス概要:<https://www.auncon.co.jp/service/>]

\*\* ミエルモ(火災保険・地震保険の申請サポート)[サービス概要:<https://mielmo.co.jp/>]

\*\*\* 今回の調査における各検索キーワードのランキングは、2024年11月～2025年10月までのGoogleキーワードプランナーによる推定検索数を参考指標として集計したものです

### 2025年 SEO 業界動向レポート

#### ～「検索エンジン」から「回答提示型」への移行と、AI 共生の本格化～

2025年は、検索エンジンのあり方が大きく変化した1年となりました。従来の検索エンジンにおいては、ユーザーがキーワードを入力して検索し、それに対して「関連性の高いリンク一覧を表示する」ことを基本機能としていました。しかし2025年は、AIがユーザーの意図を汲み取り、直接的な回答を提供する「回答提示型」の検索プラットフォームとしての性質を強めました。

アウンコンサルティングは、この市場変化を5つの主要項目に分類して総括し、今後のWebマーケティング戦略に必要な視点を提示します。

## 1. Google AI 検索(AI Overviews /AI Mode) の標準化

一部のユーザーに向けた試験的な機能として始まった AI による回答生成は、2025 年を通じて世界の多くの国と言語で展開され、一般的な検索機能として定着しました。

AI Overviews: Google で検索した際に、生成 AI(Gemini モデル)が複数の Web サイトから情報を統合・要約し、検索結果の最上部に自動表示してくれる機能。

AI Mode: Google が提供する、AI による直接回答を優先した新しい検索表示形式。対話形式で複雑な質問にも対応。

これらの機能は、ユーザーが求める情報へ迅速かつ効率的に到達することを可能にする一方で、Web サイトへの訪問を伴わない「ゼロクリック検索」を加速させており、ブランド認知拡大や集客のための新たな対策が課題となっています。また、それぞれの機能は世界各国で普及が進んでおり、海外マーケティングを行う企業にとって、各地域の AI 検索への新たな対応が不可欠となってきています。

## 2. Google アルゴリズム変動と「品質」定義の再構築

生成 AI の普及に伴い、品質の低いコンテンツが増加したことを受け、Google は検索品質の維持に向けた取り組みを強化しました。

## 3. 新たな検索体験の誕生

検索行動はテキスト入力にとどまらず、音声入力や視覚・聴覚からの情報収集、購買行動を伴う体験へと多様化しています。

- 音声およびリアルタイム検索の進化
- 検索から直接的な購買・体験へ
- トピックの視覚的な整理

## 4. 検索プラットフォームの多様化

検索行動の起点が Google 以外にも広がり、競合サービスとの機能競争が激化しています。

- 競合他社の動向

4 月には Microsoft が「Copilot Search」をリリースし(\*1)、OpenAI も ChatGPT Search にショッピング機能を導入(\*2)。10 月には OpenAI が独自のブラウザ「ChatGPT Atlas」を公開し、検索エンジンの枠を超えたシェア争いが鮮明になりました(\*3)。

- **AI 検索におけるコンテンツ最適化**

10月に Microsoft Ads は、AI 検索の回答内に自社コンテンツが含まれるよう最適化する手法について公表([参考](#))。自然検索だけでなく、AI の回答内における露出をどう確保するかが、新たな課題となってきています。

## 5. その他 SEO 関連重要事項

Web サイトのインフラや技術仕様に関する変更も、長期的な運用において考慮すべき点です。2025 年は主に下記の重要な変更がありました。

- **ドメインおよびインターフェースの変更**
  - **高度なデータ解析とセキュリティ**
- 

### まとめ: 2026 年の SEO 戦略のあり方

2025 年の SEO の動向を総括すると、「アルゴリズムに対する技術的対策」や「対策キーワードの順位向上のための施策」に加え、「ユーザーと AI の双方に情報を正しく伝え、双方に選ばれる信頼を構築すること」という視点が不可欠になりました。

2026 年は情報収集の手段がさらに多様化し、AI エージェントがユーザーの意思決定をサポートする場面が増えると予測されます。こうした変化の中でも正確な情報発信と着実な集客を継続するには、従来の基本的な SEO 施策に加え、Web サイトを AI に対して最適化する「AIO (AI Optimization)」の視点を取り入れることが重要です。

ウンコンサルティングは創業以来 27 年以上の間、国内外の SEO 支援実績を積み重ねるとともに、変化の激しい市場環境に迅速に対応してまいりました。2025 年からは新サービス「AIO コンサルティング」を始動し、グローバル展開も一層加速させております。2026 年も、AI 検索時代における新たな課題解決や機会創出を通じ、お客様の事業発展にこれまで以上に貢献できるよう、支援体制の拡大と品質向上に邁進してまいります。

以上

本レポートの完全版を、ウンコンサルティングウェブサイトに掲載しています。  
ぜひご覧ください。

[完全版レポートはこちら](#)

## ■調査概要

### 【調査主旨】

2025年におけるSEO年間動向調査

### 【調査要綱】

調査日: 2025年1月～2026年1月

調査対象期間: 2025年1月～2026年1月

### 【出典】

\*1 [Bing、AIを用いた新たな検索エンジン「Copilot Search」をリリース](#)

\*2 [Open AI、ChatGPT Searchにショッピング検索機能を導入](#)

\*3 [OpenAIがChatGPTを搭載したブラウザ「ChatGPT Atlas」を公開](#)

本プレスリリースをご掲載される場合は、事前に当社までご連絡をお願いいたします。

[社名]	アウンコンサルティング株式会社
[本社]	東京都千代田区丸の内二丁目2番1号 岸本ビルディング 6F
[設立]	1998年6月8日
[資本金]	100,000千円(資本準備金 538,774千円) 2025年8月末現在
[上場取引所]	東証スタンダード市場(証券コード:2459)
[代表者]	代表取締役 CEO 信太 明
[社員数]	35名(正社員のみ24名) 2025年11月末現在
[事業内容]	マーケティング事業 -グローバルマーケティング(国内・海外向けの販売促進・AI活用支援) -メディアマーケティング(火災保険・地震保険の申請サポート)
[URL]	<a href="https://www.auncon.co.jp">https://www.auncon.co.jp</a>
[お問い合わせ]	広報担当 TEL:0570-05-2459 MAIL:pr@auncon.co.jp